月報
岡崎の教育

平成26年3月1日
3月号
発行・編集
岡崎市教育委員会

今月の紙面

教育随想 …… 1
広島県福山市長　羽田　皓氏
この人に聞く …… 2
元岡崎市イチゴ生産協議会長　鈴木　清美氏
羅針盤 …… 2
英語科指導員　山本　和代
ふれあい …… 3
下山小　大盛　伸也
特　集 …… 4
１年のあゆみ
お知らせ …… 6
フォト・ヒストリー … 8
岡崎大橋開通記念パレード（平成４年）
この本を …… 8

教育随想

市制施行 100周年に向けて

広島県福山市長
羽田　皓　氏

岡崎市と福山市は、市制施行日が同じ一九一六年（大正五年）七月一日であり、二年後には、市制一〇〇周年を迎えようとしています。一九七一年（昭和四十六年）十一月に市制五十五周年を記念し親善都市となって以来、約半世紀、友好を温め合いながら歩み続け、ともに、それぞれの地域の拠点性と求心力を備えた中核市へと発展しています。

本市では、「戦災で荒廃した街に潤いを与え、人々の心に和らぎを取り戻そう」と、住民により植えられたばらを、市の花に制定しています。

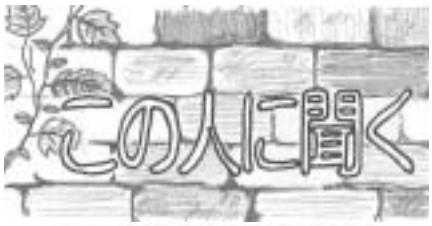
市制施行一〇〇周年を迎えるにあたり、一〇〇万本のばらのまちづくりを推進し、市民のローズマインド（思いやり・優しさ・助け合いの心）を育むとともに、ばらといえば「ふくやま」という都市イメージやブランド力の向上をめざしています。

学校教育においては『全国に誇れる学校教育』を目標に掲げ、「福山に愛着と誇りを持ち変化の激しい社会をたくましく生きる子ども」の育成をめざしています。その達成に向け、同じ中学校区の小中学校教員が、めざす子ども像を共有し、義務教育九年間を一体的に捉えた教育活動を進める、小中一貫教育に取り組んでいます。中学校区で小中合同の研修や行事を行うことで、小中教員の連携意識が高まるとともに、小中学生の学力や自己肯定感が高まるなど、少しずつ成果が現われてきています。

また、姉妹校として四十二回続いている、岡崎市の井田小学校と本市鞆小学校の相互訪問など、教育面での交流を今後も大切にしていきたいと考えています。

終わりになりましたが、市制一〇〇周年を迎える両市の、今後ますますの発展と友好を祈念し、私の「教育随想」といたします。

（はだ　あきら）



農業とともに　命とともに

元岡崎市イチゴ生産協議会長
鈴木　清美　氏

岡崎の特産物であるイチゴの生産に携わって三十年。美合ののどかな田園に広がる市内屈指の面積をもつイチゴハウスから、たくさんのイチゴが、今日も出荷される。

「大きさ、糖度、色彩や輝き等、消費する側によって求めるイチゴも異なります。よい形を作るためには肥料を八分目、甘さを出すためには水分を八分目にするのがこつです。」

イチゴについて、熱心に語る鈴木さんは、とても楽しそうである。しかし、元は建具屋の息子であった鈴木さんにとって、イチゴ農家は一からの出発であった。

「昔は、毎月一回、地域のイチゴ農家に集まって、みんなで研究をしたものです。成功した人の方法を勉強して、真似て、みんなでレベルアップを目指しました。」

海外の農業を視察することもあり、その探求心は人並み外れている。そうしてたどり着いたのが、高設栽培だ。

「高床なので、虫がついたり、ねずみに食べられたりするような心配はありません。収穫のときに腰にかかる負担が少ないのもいいところです。それに、水や肥料は機械で管理して点滴灌水にしているから、決まった時間に決まった量で供給されるようになっています。もちろん、腐植土を使った土耕栽培の方が、粘りがあって美味（うま）いイチゴができます。でも、土耕は作業性が悪く、大雨のときに水がつくことがあります。現在は、高設でいいイチゴを作ることが課題です。イチゴには、技術の向上次第でいくらでも収量が増えるという面白さがあります。米は一反平均六百キログラムですが、イチゴはその十倍の六千キログラム収穫できます。イチゴには、秘められた限りない生命力があるのです。」

そして、いつしか岡崎のイチゴ生産を牽引する農家となり、愛知県のイチゴ品評会で二年連続県知事賞を獲るまでになった。

「県レベルで、どこまでいいイチゴを作れるかが大切です。県の審査会でトップの賞を取ることが、地域のランクづけとなり、岡崎のイチゴを売っていくことにつながります。」

学生の実地研修から、小学生の社会見学や中学生の職場体験まで、これまでに鈴木さんから教えを受けた人は数多い。五年前にイチゴ農業のすべてを渡した息子の手伝いをする傍ら、現在は、趣味である牛の世話をする毎日だ。

「今の子供たちには、植物や動物を育てる経験がもっと必要だと思います。昨日も、うちで子牛が一頭生まれましたが、出産に立ち会い、毎日顔を見ていると、家族の一員になってきます。植物では『枯れる』、動物では『死』というけれど、それも子供にとっては大切な経験です。そういう体験を経て、命を大切にするようになり、豊かな心が育つと思うのです。」

鈴木さんの目に宿る温かい光は、岡崎のイチゴの未来、そして、さらに広い世界までをも照らしている。

（氏　　名　すずき　きよみ
生年月日　昭和十九年一月十七日
住　　所　岡崎市才栗町）

コミュニケーション能力の素地を養うために

英語科指導員
山本　和代

小学五年生、英語表現を使って、サンドイッチを注文する場面である。

サンドイッチ店の帽子とエプロン姿の担任が登場した瞬間、子供の顔に笑顔が広がる。サンドイッチの具となる、卵やレタス、トマトなどの紙模型を一つ一つ英語で紹介しながら子供に見せていく。子供たちは、自然と口々に発音をまねる。そして、店員役の担任が「What would you like?」と客役の実習生に尋ねる。「I'd like eggs and tomatoes.」の返答を聞き、笑顔で紙模型の具をパンにはさむ。「Here you are.」「Thank you.」と会話は進む。その様子をうなずきながら見つめる子供の姿から、会話に引き込まれ、自分も英語でサンドイッチを注文してみたいと思っていることが伝わってきた。

涙が笑顔に変わった日

下山小　大盛　伸也

数年前の四月、A男は下山小に入学してきた。話しかけられれば返事をするといった様子で、自分の思いを伝えるのが苦手な子であるように見えた。

その年の終業式で、「一学期にがんばったこと」を発表するために、全校児童二十八名の前に、A男は立った。緊張のあまり、原稿を持ったまま、動けなかった。目には涙を浮かべていた。結局、原稿は読まれることはなく、A男にとって辛い思い出となってしまった。

四年生になったA男を私が担任することとなった。三・四年生の複式学級。A男には、上学年として、学級のまとめ役となることを期待した。

私が自分の甘さを痛感したのは国語の授業での話し合いの場面であった。三年生二人の発言の勢いにA男は押されてしまい、ほとんど話すことができない。自分のノートに書いたことを言うのが精いっぱいであった。あの終業式での姿と重なって見えた。A男のための確かな手立てが、必要だと思った。

まず、A男と一対一で行っている算数の授業で、意図的に対話の場面を増やした。

「えっ。なんでそんな答えになるの。先生に説明してみてよ。」

「いいよ。だってさ、この七十八円と二十円をペアにして百円だと見積もるじゃん。それで次は……。」

「見積もりを使って」の学習で、A男は得意そうに自分の言葉で説明をするようになった。また、国語や社会でも、子供たちに机を合わせて対話するようにさせた。

「A男くんはどう思う。」

聞き役になりがちなA男に話題を振り、話す機会を多くもたせた。

ある日、A男に変化が起きた。国語の「盲導犬の訓練」の学習だった。

「だから、この段落では、盲導犬の訓練の内容が書かれていて……。」

「B子さん、今は、そこじゃなくて、この部分の話をしているから。」

時に脱線しがちな三年生の発言を、A男はしっかりと受け止め、自分の考えを主張していた。

「A男、三年生の考えをきちんとまとめていたね。よくできたね。」

思わずその場でほめると、A男は照れくさそうに笑った。

そして、終業式。A男は、自分で書いた原稿を持とうとしなかった。さすがに心配になり、声をかけた。

「原稿、持たなくていいのか。」

「うん、大丈夫。」

A男はみんなの前に堂々と立った。

「僕が二学期にがんばったことは、学芸会です。最初に……。」

原稿用紙二枚にわたる内容を、A男は自分の言葉で伝えきった。三年前、立ちつくし、涙したA男の面影はそこになかった。

「すごいな。びっくりしたよ。」

そう言うと、A男はまた、あの照れくさそうな、とびきりの笑顔を見せてくれた。

「聞くこと」「話すこと」が中心の小学校英語では、単語を表す絵や物、明確な場面設定が、会話内容の推測や場面の理解に重要な役割を果たす。

客役と店員役に分かれた子供たちは、アイコンタクトを交え、目を輝かせながら会話を楽しむ。相手に伝えたいという思いが積極的な会話を生んだ。担任が、子供の近くに行き、「Good!」「Nice!」と称賛して回ると、教室に温かな空気が流れる。食べる真似をしている子供に向かって「Delicious?」と担任が尋ねると、少し間を置いて「Delicious!」と答える姿も見られた。まとめとして、皆の前で最初に演じた子供が、「Delicious!」と言いながら、うれしそうにサンドイッチを食べる仕草をすると、次の子供も食べる真似をした。教師の問いかけが、子供に「Delicious!」の意味に気付かせることとなったのだ。既習の対話練習から出てくる言動の広がりこそ、真のコミュニケーションといえる。

教師の出や工夫で、子供たちの姿は大きく変わる。小学校英語の「教科化」が発表された今こそ、子供たちに英語でコミュニケーションすることの楽しさを味わわせてほしい。それが子供たちの将来に、必ずつながっていく。

一年のあゆみ

▲岡崎市立翔南中学校開校

▲ジュニアオリンピック全国カヌー大会優勝　（新香山中カヌー部）

▲全日本中学校バレーボール選手権大会開催（岡崎中央総合体育館・岡崎市体育館）

▶全日本中学校陸上競技選手権大会砲丸投七位（全国ジュニア三位）（矢作中陸上部）

4・1　**辞令伝達式　新規採用教職員74名**
4・5　**岡崎市立翔南中学校開校**
4・6　第11回ジュニア打楽器アンサンブルコンクール全国大会　優秀賞　矢作北中
4・16　**現職研修委員会総会（総合学習センター・上地小）**
5・12　中日本中学生アーチェリー大会　女子18・18m部門　優勝　東海中2・河合莉沙
5・12　第14回全国選抜女子相撲大会　軽量級　三位　六ツ美北中3・佐野清香
5・18　**第57回岡崎市中学校総合体育大会（〜25　水泳6・9）**
5・26　第64回全国植樹祭　協力賞（ノースロップ賞）　夏山小
5・31　**岡崎市教員研修会（四季の会・開講式・春）（総合学習センター）**
6・9　第11回テコンドー選手権大会（県）　中学生男子55kg超級　優勝　矢作中3・増田幸朗
6・12　フラワー・ブラボー・コンクール春花壇（県）　優秀賞（松坂屋賞）　六ツ美中部小
学校花壇設計図の部　県知事賞　形埜小
6・14　平成25年度都市景観大賞（全国）　景観教育・普及啓発部門　優秀賞　大樹寺小
6・23　第27回愛知県小学生相撲選手権大会　六年生の部　優勝　竜美丘小6・上条深能
6・30　第35回愛知県中学生相撲大会　個人の部　優勝　葵中3　中村恭輔　※全国大会出場
7・1　**市制記念日**
7・2　**第29回中学生のためのクラッシックコンサート（市民会館）**
7・5　**ニューポートビーチ市使節団来岡（〜7・11）**
7・7　第24回伊藤園お〜いお茶新俳句大賞（全国）　文部科学大臣賞　竜海中1・新谷英二
7・11　第40回らくのうこどもギャラリー（全国）　特選　豊富小3・清水胡遥
7・13　**第66回岡崎市中学校市長杯総合体育大会（〜22　陸上8・2）**
7・13　第20回愛知県中学校カヌー大会　男女総合・女子総合　優勝　新香山中
7・13　女子カヤック一人乗り　優勝　新香山中・大藏麻笑2
女子カヤック二人乗り　優勝　新香山中・原田美和3　大藏麻笑2
女子カヤック四人乗り　優勝　新香山中
宮嶋里沙3　今村絢音3　原田美和3　大藏麻笑2
7・15　第59回全日本中学校通信陸上競技愛知大会
男子四〇〇M　優勝　竜南中3　・西田　悠人　※全国大会出場
男子一一〇H　優勝　六ツ美北中3・中西　潤
男子走幅跳　優勝　翔南中3　・大久保光祐
男子砲丸投　優勝　矢作中3　・白藤　聖陽　※全国大会出場
7・15　愛知県女子剣道段別選手権大会　中学初段の部　優勝　矢作中2・室屋悠望香
7・16　第9回プリントコミュニケーションひろば（全国）
最優秀賞・理想教育財団賞　三島小教諭・浅井優子
7・22　**岡崎市小学校球技大会（〜25）**
7・24　第37回全日本中学ボウリング選手権大会　準優勝　南中3　・高平沙也斗
7・28　第29回わんぱく相撲全国大会　わんぱく関脇　竜美丘小6・上条深能
7・28　JOC第6回全国ジュニアテコンドー選手権大会　55kg超級　三位　矢作中3・増田幸朗
7・29　**岡崎市小学校水泳大会（井田小・三島小）**
7・29　第67回愛知県中学校総合体育大会（〜8・2）
バレーボール男子　優勝　矢作北中
バレーボール女子　優勝　南中
総合優勝　矢作中
陸上競技男子四〇〇M　優勝　竜南中3・西田悠人
陸上競技男子一年一五〇〇M　優勝　甲山中1・荒木幸平　※全国大会出場
陸上競技男子走高跳　優勝　矢作中3・久保快斗　※全国大会出場
陸上競技男子走幅跳　優勝　翔南中3・大久保光祐　※全国大会出場
陸上競技男子砲丸投　優勝　矢作中3・白藤聖陽　※全国大会出場
陸上競技男子四種競技　優勝　美川中3・柴田一瞬
陸上競技女子一年八〇〇M　優勝　矢作中1・細井衿菜
水泳競技男子二〇〇M個人メドレー　優勝　城北中2・中濱亮太　※全国大会出場
柔道女子個人　優勝　南中1　・堂崎月華
ジュニアオリンピックカップ全国中学生カヌー大会
男子カナディアン二人乗り　二位　新香山中・森　優樹3　磯谷滉希3
女子カヤック二人乗り　三位　新香山中・宮嶋里沙3　今村絢音3
女子カヤック四人乗り　優勝　新香山中
宮嶋里沙3　今村絢音3　原田美和3　大藏麻笑2
7・31　**平成25年度授業力・教師力アップセミナー（〜8・8）**

8・1　第29回愛知県中学生体重別柔道大会　女子40kg級　優勝　南中1　堂崎月華
7・31　第56回中部日本吹奏楽コンクール愛知県大会　大編成の部　金賞　美川中・竜海中
小編成の部　金賞　南中　・甲山中
※以上中部日本大会出場
8・1　**岡崎市教員研修会（四季の会・夏）（総合学習センター）**
8・3　**平成25年度岡崎市教員免許更新講習（3・4・6・7・8）**
8・4　第30回NHK杯全国中学校放送コンテスト愛知県大会
ラジオ番組部門　優秀賞　北中　※全国大会出場
8・6　**芸術鑑賞会　劇団四季「桃次郎の冒険」（〜7・市民会館）**
8・6　第43回愛知県野生生物保護実績発表大会　県知事賞　生平小
県教育委員会賞　宮崎小・東海中
8・6　第35回東海中学校総合体育大会（〜10）
剣道男子個人　優勝　矢作北中3・片神明信
陸上競技男子四〇〇M　優勝　竜南中3・西田悠人
陸上競技男子砲丸投　優勝　矢作中3・白藤聖陽
陸上競技女子一年八〇〇M　優勝　矢作中1・細井衿菜
水泳競技男子二〇〇M個人メドレー　優勝　城北中2・中濱亮太
水泳競技女子二〇〇M背泳ぎ　優勝　矢作中3・宮島夏希
8・8　平成25年度愛知県吹奏楽コンクール　A編成の部　金賞　美川中　※東海大会出場
B編成の部　金賞　竜海中
金賞　甲山中
8・10　第53回愛知県合唱コンクール　同声合唱の部　金賞　六ツ美北中　※中部大会出場
8・10　第4回全日本女子相撲大会　中学生の部　軽量級　三位　六ツ美北中3・佐野清香
8・20　**第27回岡崎市中学生の主張コンクール（総合学習センター）**
8・20　第40回全日本中学校陸上競技選手権大会（〜22）
男子走高跳　八位　矢作中3　・久保快斗
男子砲丸投　七位　矢作中3　・白藤聖陽
女子走高跳　五位　城北中2　・浅井さくら
8・21　**第41回生徒市議会（市役所西庁舎）**
8・22　**第54回岡崎市小中学生英語スピーチフェスティバル（総合学習センター）**
8・22　第80回NHK全国学校音楽コンクール愛知県大会
小学校の部　金賞　三島小　※東海北陸大会出場
中学校の部　金賞　六ツ美北中　※東海北陸大会出場
8・25　第10回全国小学生学年別柔道大会　小学校六年男子50kg級　優勝　本宿小6・竹市大祐
8・27　平成25年度愛知県小学生バンドフェスティバル　金賞　大樹寺小
8・27　第36回全国JOC夏季水泳競技大会
十歳以下男子二〇〇M個人メドレー　優勝　六ツ美西部小5・仲平千尋
8・30　**岡崎市教職員厚生活動「小中学校教職員文化の集い」（中央総合公園）**
9・3　**岡崎市教育研究大会（市内各会場）**
9・7　第80回NHK全国学校音楽コンクール東海北陸大会　金賞　三島小　※全国大会出場
9・8　第17回アジアユースボウリング選手権大会（〜14）
男子四人チーム戦　優勝　南中3・高平沙也斗
9・10　俳人会第52回全国俳句大会　ジュニアの部　優秀賞　矢作南小5・永田麻紘
小学校奨励賞　矢作南小
9・15　第46回愛知県剣道段別選手権大会　男子中学初段の部　優勝　矢作北中3・片神明信
9・16　第34回愛知県ジュニアオリンピック陸上競技大会
男子Aクラス三〇〇M　優勝　翔南中3　・山下和希　※全国大会出場
男子Aクラス砲丸投　優勝　矢作中3　・白藤聖陽　※全国大会出場
女子Bクラス一〇〇M　優勝　六ツ美北中2・山本里菜　※全国大会出場
9・20　全国自作視聴覚教材コンクール　優秀賞
「地域の農業を守る　―新しい農業のかたちをめざして―」
「水質　―環境の証人―」　優秀賞
「魚にこめられた思い　―岡崎魚市場の役割―」　入　選
岡崎市視聴覚ライブラリー・おかざき映像教材研究会共同制作
9・20　平成25年度学校関係緑化コンクール　学校環境緑化の部　県教育委員会賞　細川小
9・22　平成25年度CBCこども音楽コンクール（〜23）　優秀賞　梅園小・根石小・三島小・矢作東小・
合唱の部　竜海中・六ツ美北中
優秀賞　城北中　※以上中部日本決勝大会出場
9・23　器楽の部
第50回吹奏楽祭（市民会館）

▲第50回記念造形おかざきっ子展
（おかざき世界子ども美術博物館広場）

▲全日本合唱コンクール
金賞　（六ツ美北中合唱部）

▲全国ジュニアオリンピック陸上競技大会
400mリレー(愛知選抜)優勝（六ツ美北中陸上部）

▲NHK全国学校音楽コンクール全国コンクール
優秀賞　（三島小合唱部）

9・25　**中学生ニューポートビーチ市親善訪問（～10・3）**
9・27　第57回愛知県統計グラフコンクール
第一部（小学校一・二年）　金賞　連尺小2　平林　響
第二部（小学校三・四年）　金賞　竜美丘小3・三賓優吾
竜美丘小4・柴田あみ
第三部（小学校五・六年）　金賞　三島小4・高鍬真菜
竜谷小5・成田ひより
竜美丘小6・鈴木麻尋
竜美丘小6・恒川諒太朗
竜美丘小6・吉田香菜
小豆坂小5・大野さつき
第四部（中学校）　金賞　竜海中3・渡邉　匠
竜海中3・長嶋佑哉
城北中2・島川柚月　水上真里
パソコン統計グラフの部　金賞　新香山中3・宮井紫帆
竜美丘小6・鈴木志保
井田小6・若原真衣
南中2・川合春輝
翔南中3・齋藤雅泰
※以上全国審査へ
9・27　第65回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール（県）
書道の部　県社会福祉協議会長賞　常磐中2・山田結心
金賞　緑丘小5・吉田多映
9・29　第66回中部合唱コンクール
同声合唱の部　金賞　六ツ美北中　※全国大会出場
9・30　**中学生ウッデバラ市親善訪問（～10・8）**
10・3　平成25年度JA共済小・中学生書道コンクール（県）金賞　六ツ美南部小1　渡辺　集
10・5　**岡崎市小学校陸上競技大会（県営岡崎総合運動場）**
10・5　**第46回岡崎市中学校新人総合体育大会（～10・12　水泳9・7）**
10・13　**第60回小中学校理科作品展（中央総合公園武道館）**
10・13　**第40回小中学校技術・家庭科作品展（中央総合公園武道館）**
10・13　**第60回岡崎市民体育祭（中央総合公園）**
10・13　第56回中部日本吹奏楽コンクール　小編成の部　金賞　南中
10・13　第80回NHK全国学校音楽コンクール　小学校の部　優秀賞　三島小
10・15　第61回統計グラフ全国コンクール
第三部（小学校五・六年の部）　入選　竜美丘小6・鈴木麻尋
第四部（中学校の部）　入選　竜海中3・渡邉　匠
10・19　第57回日本学生科学賞愛知県展
最優秀賞（県議会議長賞）　城北中2　鳥居壮多　※中央審査会へ
最優秀賞（名古屋市会議長賞）　北中2　岡田夏実　※中央審査会へ
最優秀賞（名古屋市教育委員会賞）　福岡中2　田井愛莉南　※中央審査会へ
10・20　第20回愛知県中学校カヌー大会新人戦　女子総合優勝　新香山中
男子カヤック一人乗り　優勝　新香山中2・中根僚彦
女子カヤック一人乗り　優勝　新香山中2・大藏麻笑
女子カヤック二人乗り　優勝　新香山中・大藏麻笑2・新美はるか1
女子カヤック四人乗り　優勝　新香山中
勝上夢可2・鈴木沙羅2・西村紅音2・磯部芽生1
10・24　**ウッデバラ市使節団来岡（～10・31）**
10・25　第44回ジュニアオリンピック陸上競技大会（～27）（全国）
男子Aクラス砲丸投　三位　矢作中3・白藤聖陽
女子Aクラス走高跳　四位　城北中3・浅井さくら
女子4×一〇〇MR（第一走者）　優勝　六ツ美北中2・山本里菜
10・25　第9回「人と自然にやさしいまち」デザインコンテスト　県知事賞　井田小4・枡田青空
10・26　第27回愛知県中学生英語弁論大会　優良賞　竜海中3・小坂麻絢
10・26　日本学校合奏コンクール2013全国大会
ソロ部門（アルトサックス）　金賞　北中3・松橋亜里紗
アンサンブル部門（クラリネット四重奏）　金賞　北中
10・27　第17回全日本フィギアスケート選手権大会
ノービスB男子シングル　二位　竜美丘小5・壷井達也
10・27　第11回愛知県中学生アーチェリー大会　30・30m部門女子　優勝　東海中2・河合莉沙
10・27　第66回全日本合唱コンクール　同声合唱の部　金賞　六ツ美北中
10・27　第10回全日本中学生女子相撲大会　軽量級　優勝　六ツ美北中3・佐野清香
11・1　全国中学生バレーボール選抜強化選手日・韓交流戦（～12）日本代表　南中2・中川美柚

11・1　第63回全国小中学校作文コンクール愛知県審査
小学校低学年の部　最優秀賞　六名小2・千葉隼人
小学校高学年の部　最優秀賞　矢作東小5・今橋美結
11・2　**第41回岡崎のハーモニー（市民会館）**
11・2　平成25年度愛知県防火作品コンクール
習字の部　準特選　美合小6・櫻井仁生
ポスターの部　準特選　本宿小5・古田ひより
11・2　平成25年度愛知県少年消防優良クラブ　優良クラブ表彰　上地小・夏山小
11・2　2013ジュニアチャンピオンサーキット第4戦ボーリング（県）優勝　矢作中3・太田照人
11・3　平成25年度CBCこども音楽コンクール中部日本決勝大会
合唱部門　最優秀賞　三島小　※全国審査へ
重奏第一部門　最優秀賞　城北中　※全国審査へ
合奏第一部門　最優秀賞　城北中　※全国審査へ
11・9　**第41回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会（四季の会・秋）（総合学習センター）**
11・16　**第50回造形おかざきっ子展（～17・おかざき世界子ども美術博物館広場）**
11・20　**第40回岡崎市作文コンクール表彰式（福祉会館）**
11・20　灯台絵画コンテスト2013（全国）
小学校高学年の部　銀賞　広幡小6・市川菜月
銅賞　広幡小4・市川悟也
11・25　第48回全国野生生物保護実績発表会
日本鳥類保護連盟会長賞　東海中　矢作東小6・鈴木崇也
11・28　第81回全国書画展覧会　書の部　筆都大賞　六ツ美北中3・辻本るい
筆都大賞
11・30　フラワー・ブラボー・コンクール秋花壇（県）
優秀賞（中部善意銀行賞）　三島小
学校花壇設計図の部　形埜小
「花壇を描いた写生」コンクール　形埜小1・鈴木柑名
県教育委員会賞
12・5　第9回IPA情報セキュリティ標語・ポスター・4コマ漫画コンクール2013（全国）
学校賞　藤川小
12・7　第12回創造アイディアロボットコンテスト東海北陸大会
優勝　常磐中3・安達佑也　杉浦季樹
12・7　第27回クラリネットソロコンテスト（県）　竜海中3・篠田亜由海
優秀賞　竜海中2・布藤里彩
12・8　第16回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会
優勝　岡崎JAC（佐藤楓馬・永井翔真・渡邉介仁・稲葉朱音・稲葉朱里・渡辺萌梨）
12・9　第7回ビルメンこども絵画コンクール（県）　会長賞　羽根小4・瀬野朱莉
全国学校・園庭ビオトープコンクール　ドイツ大使館賞　秦梨小
12・10　**叙勲・表彰者合同祝賀会（竜美丘会館）**
12・14　駅伝カーニバル（県）中学男子の部　優勝　竜海中
中学女子の部　優勝　六ツ美北中
12・15　**岡崎教員研修会（四季の会・冬）（総合学習センター）**
12・21　第4回全国中学生室内アーチェリー選手権大会
12・22　リカーブ部門女子　三位　東海中2・伊藤沙希
12・24　第57回日本学生科学賞　優秀賞　城北中2・鳥居壮多
入選三等　福岡中2・田井愛莉南
12・27　愛知県中学生バスケットボール新人大会　優勝　北中
第59回読書感想文愛知県コンクール　県知事賞　甲山中2・水野菜々子
1・7　**第57回小中学校書き初め展（～19・岡崎市美術館）**
1・17
1・19　**第65回岡崎市民駅伝競走大会**
1・25　愛知県アンサンブルコンテスト　木管三重奏　金賞
1・31　第29回東書教育賞（全国）　奨励賞　常磐小教諭・内田佳寿美
2・2　2013年度グローバル教育コンクール（全国）
グローバル教育取り組み部門　入選　井田小教諭・佐野恵広
2・7　**第49回読書感想文・読書感想画コンクール表彰式（図書館交流プラザ）**
2・8　第41回人権を理解する作品コンクール（県）　最優秀賞　甲山中2・鳥居愛由
ポスターの部
2・9　第12回全国こども科学映像祭　優秀作品賞　竜海中2・鈴木杏那
中学生部門　特別賞　愛宕小
小学生部門　優秀賞　連尺小3・為水ひなた
2・17　第25回読書感想画愛知県コンクール　優秀賞　山中小6・杉原佐奈
2・18　第16回キューブ活用コンテスト（全国）　活用賞　生平小
2・20　平成25年度健康教育推進学校表彰（全国）優秀賞　河合中
3・8　第22回上廣道徳教育賞（全国）小学校の部　優秀賞　井田小教諭・佐野恵広

●表　彰

◆平成25年度健康教育推進学校表彰校（全国）
優秀校　河合中学校

◆ジュニアオリンピックカップ第27回全国都道府県対抗中学バレーボール大会
大会優秀選手
南中二年　中川　美柚
愛知県選抜選手
南中三年　加藤　珠季
南中二年　中川　美柚

◆第29回東書教育賞
奨励賞
常磐小教諭　内田佳寿美

◆第8回東海地区中学生弓道選手権大会
男子団体の部二位
額田中学校

◆第19回愛知県中学校カヌー大会新人戦
女子総合優勝　新香山中学校
男女総合二位　新香山中学校
男子総合二位　新香山中学校
男子カヤック一人乗り　優勝
新香山中二年　中根　僚彦
女子カヤック一人乗り　優勝
新香山中二年　大蔵　麻笑
女子カヤック二人乗り　優勝
新香山中二年　大蔵　麻笑
新香山中一年　新美はるか
女子カヤック四人乗り　優勝
新香山中二年　勝上　夢可
新香山中二年　鈴木　沙羅
新香山中二年　西村　紅音
新香山中一年　礒部　芽生

◆平成25年度愛知県中学生バスケットボール新人大会
男子優勝　北中学校
男子準優勝　城北中学校

◆第15回全国中学校選抜卓球大会愛知県予選
女子二位　北中学校

◆平成25年度土砂災害防止に関するコンクール
作文部門中学生の部　佳作
河合中一年　百合野姫凪
河合中二年　本間結莉愛
河合中三年　山内ひなた
絵画部門小学生の部　佳作
連尺小六年　岩崎　雅

◆平成25年度愛知県読書感想文・感想画コンクール
読書感想文の部
愛知県知事賞
甲山中二年　水野菜々子
愛知県教育委員会賞
細川小五年　山本茉奈美
読書感想画の部
優秀賞
連尺小三年　為水ひなた
山中小六年　杉原　佐奈
優良賞
山中小一年　鎌倉　馴
上地小六年　柳澤ありす
※六名の感想文と感想画は、全国審査に出品されました。

◆第49回岡崎市読書感想文・読書感想画コンクール
読書感想画の部
市長賞
男川小三年　野村　結衣
細川小五年　山本茉奈美
甲山中二年　水野菜々子
読書感想画の部
岡崎南ライオンズクラブ会長賞
羽根小二年　太田　知歩
井田小五年　吉田　祐真
常磐中一年　近藤　愛里

●少年自然の家だより

朝食の「ごちそうさん」

春からの利用を待つ食堂の机に、点検修理のための炊飯備品がびっしりと並べられている。底の部分がちょっぴりでこぼこになった飯ごう、おいしいカレーを作った鍋、どの備品にも、山の学習の思い出がたくさん残っているような感じがする。

夕食のカレーライス作りは、子供たちに大人気の活動だが、朝食も一工夫している学校があった。メニューは「くるくるパン」。全員で朝食作りを楽しもうという考えから、くるくるパンに決まったそうだ。生地の発酵には時間がかかるので、粉はホットケーキミックスを使った。子供たちは、練った生地をきゅっきゅっと竹の棒に巻き付ける。炊飯用ドラム缶の火にかけ、棒をくるくる回して、じっくり焼き上げていく。火が強すぎて、外側が焦げてしまったグループや、巻き付け方が弱くて生地を火の中に落としてしまったグループもあったが、友達と楽しくおしゃべりをしながら作った朝食くるくるパンの味は、格別だったようだ。

「昨日のカレーライスのご飯よりも、もっと上手に炊こうね」と、頑張って夕食昼食二度の炊飯をする学校もあれば、味噌汁を味噌煮込みうどんにしたり、ウインナーを入れてポトフ風のスープを作ったりと、いろいろと工夫する学校もある。

朝食は一日のスタートのエネルギー。今人気の朝のドラマ『ごちそうさん』ではないが、食べることは生きることの基本であろう。来年度も、自然の家で友達と一緒になって野外調理する活動を、大いに楽しんでほしい。

平成25年度教育研究論文入賞者

●個人研究の部

最優秀賞

氏　名	学校名	教科領域	研　究　主　題
稲垣　裕子	男川小	理　科	実感を伴った理解を図る理科の授業
森田　淳一	竜南中	社　会	社会に参画していこうとする子どもの育成をめざし，仲間とかかわりながら問題の解決を図る社会科の授業

〈論文入賞者数〉

賞		最優秀	優　秀	佳　作	合計/応募数
小学校	個人	1	30	53	84/255
	共同	1	3	5	9/ 17
中学校	個人	1	12	28	41/145
	共同	0	1	3	4/ 8
合　計		3	46	89	138/425

優秀賞

小野　陽子	梅園小	生徒指導	生き生きと学校生活を送る児童の育成
成田　千帆	梅園小	国　語	思いや体験を細やかにとらえ、豊かに表現しようとする子の育成
大本　満子	根石小	道　徳	相手に心を寄せ、温かな気持ちでかかわろうとする心を育む道徳教育
板倉　恵	根石小	図書館	自分の思いを生き生きと表現し、本や友達とつながりを深めていく読書指導
梅本亜沙美	男川小	算　数	算数の知識を活用し、数学的思考力・表現力を高める子の育成
市川　翔子	美合小	国　語	友達と共に物語の世界を楽しく想像しながら，思いを全身で表現する子の育成
白井　教子	緑丘小	理　科	実感を伴った理解のできる理科授業から、確かな学びを身につける子供の育成
中根　精司	六名小	理　科	学ぶことのよさを感じる理科の授業
橋本晋一郎	連尺小	算　数	筋道立てて考える力を育て、楽しんで算数科学習に取り組む子の育成
寄田　彩日	広幡小	書　写	文字を見る目を養い、自分の字を見つめ、正しく書くことができる子供の育成
高橋　尚弘	広幡小	算　数	実感を伴った算数的活動を通して主体的に活動する子供の育成をめざして
大洲壮一朗	広幡小	理　科	子どもが実感を伴った理解のできる理科授業をめざして
前田　康幸	井田小	社　会	地域に生きる人の姿を通して、地域を見つめ直し、地域への愛着を深める社会科の授業
白川　真理	井田小	家　庭	学んだことを、思いをもって実践していくことのできる子どもの育成を目指して
吉原　樹	井田小	社　会	社会に参画していこうとする子どもの育成をめざし、仲間とかかわりながら問題の解決を図る社会科の授業
林　俊樹	竜谷小	算　数	思考力と表現力を育成する算数科の実践
坂本　智子	常磐南小	生　活	学区の人の良さを知り,常南を愛する子の育成
小池　剛	常磐南小	総　合	常南のこころを持ち、持続可能な地域にしようと働きかける子の育成
中根千恵子	常磐南小	総　合	学区の獣害の現状を認識し、持続可能な地域の実現に向けて働きかける子の育成
尾崎　和美	大門小	国　語	「伝えたいことを論理的に表現できる子どもの育成」
尾崎めぐみ	大門小	生　活	学びを深め自らの頑張りや成長に気付く子供を育成する生活科の授業
内田　雅之	大門小	学習情報	体験的・批判的な学びを根底に据えた，創造的な情報モラル学習の展開
青木　麻紀	矢作東小	国　語	自分の考えを論理的な文章に書ける子の育成を目指して
井土民記臣	矢作北小	体　育	自他の動きや発想を生かして、踊る楽しさを感じ、主体的に取り組む体育学習
杉田　祥吾	矢作南小	特別活動	生き方の追求を通じて、仲間と高め合い、生かし合う学級作り
権田　康成	六ツ美南部小	社　会	持続可能な社会の実現を目指し、自己の役割と責任を考え、学びを深め合う社会科の授業
林　尚子	上地小	総　合	世界の国々とのつながりを大切にする子供の育成
武藤　良子	六ツ美西部小	家　庭	健康的に食べ続けようとする子を育てる家庭科の授業
大橋喜代美	豊富小	道　徳	自己の生き方についての考えを深め、豊かな心を育む道徳教育の創造
平岩　浩二	下山小	特別活動	人のために働くことに自分の喜びを実感できる子供の育成
森本　都美	南　中	美　術	伝統工芸の良さを学び、自分の思いにこだわりをもって表現できる生徒の育成
髙橋　貴美	竜海中	数　学	相互に関わり、論理的な思考を育む授業を目指して
成瀬　美穂	城北中	教育全般	「やる気」をもって活動に取り組み、よりよく生きようとする生徒の育成
武井　翔	常磐中	英　語	ふるさと岡崎に誇りをもち，英語で主体的に情報発信することができる生徒の育成
武井　翔	常磐中	英　語	英語を学ぶ魅力や必要性を実感し，会話を続けることができる生徒の育成
磯谷　香奈	常磐中	保健体育	教え合い活動を通して，技を習得するためのポイントを考え，技能習得に向けて，積極的に活動する生徒の育成をめざして
山盛　誠治	岩津中	国　語	客観的なエピソードを基に、相手に納得をもたらす文章を書くことのできる生徒の育成
池田　芳浩	岩津中	理　科	主体的な追究から植物の営みをとらえ、自然に対する見方や考えを深める生徒の育成
小木曾正章	六ツ美中	国　語	仲間とともに、自分の読みを深めることができる生徒の育成
後藤　三奈	北　中	教育全般	“感謝”の心をもち、互いに支え合いながら目標に向かい努力する生徒の育成
竹内　翔	額田中	理　科	仲間とかかわり合い、自ら学び考え、思考を深める理科学習
中根　良輔	翔南中	社　会	持続可能な社会を目指し、批判的な見方を養いながら自己の考えを深める社会科の授業

佳作

河上　翔太	梅園小	算　数
斎藤優亜子	梅園小	生　活
小原みなみ	梅園小	図画工作
内田　裕斗	梅園小	総　合
島津あやの	梅園小	算　数
平川　真奈	根石小	書　写
鎌倉　由佳	根石小	特別支援教育
梅村保奈美	男川小	算　数
梅村　美紗	男川小	算　数
島　佑輔	緑丘小	体　育
成瀬　正和	羽根小	社　会
市川　貴咲	岡崎小	道　徳
佐宗　敬泰	連尺小	体　育
石黒　智康	井田小	国　語
原田　康司	福岡小	社　会
平岩　由莉	福岡小	外国語活動
原田　尚子	福岡小	図書館
佐瀬ひろ美	藤川小	学校保健
内田　公子	山中小	学校保健
堀田　史	山中小	国　語
柴田　真衣	山中小	国　語
宮北　治美	本宿小	外国語活動
髙木　理人	本宿小	外国語活動
佐々木八津子	本宿小	特別支援教育
木内　聡美	本宿小	学校保健
岩見　陽	常磐南小	総　合
本間佐知子	常磐小	体　育
髙田沙絵子	岩津小	算　数
鈴木　一史	大樹寺小	国　語
鶴田　咲子	大樹寺小	総　合
髙梨　恵梨	大門小	国　語
石川　伸一	矢作東小	体　育
伊藤　禎浩	矢作東小	体　育
竹内梨恵子	矢作北小	理　科
酒井　孝康	矢作北小	生　活
兼子しずか	矢作西小	生　活
北川　真衣	矢作西小	道　徳
吉川　遥可	矢作西小	特別活動
丹下知佐子	矢作西小	図書館
山本　浩司	矢作西小	総　合
中山美奈子	矢作南小	算　数
赤堀　大知	矢作南小	学習情報
西脇ゆうみ	六ツ美中部小	総　合
岡　香実	六ツ美北部小	図画工作
山本　愛	六ツ美北部小	特別支援教育
本多　葵	六ツ美南部小	道　徳
西村　愛	城南小	生　活
石田　菜月	上地小	体　育
池村　奈美	北野小	体　育
安藤　朗広	六ツ美西部小	音　楽
竹内　謙作	豊富小	総　合
関　ゆき子	宮崎小	理　科
大盛　伸也	下山小	国　語
大竹紗弥加	甲山中	美　術
深海左知恵	美川中	国　語
酒井　智之	竜海中	社　会
徳倉　千秋	葵　中	数　学
鈴木　貴章	葵　中	理　科
青木　佑吏	葵　中	保健体育
梅田　康子	葵　中	特別支援教育
鈴木　純子	城北中	英　語
伴　巨裕	河合中	社　会
高久　幹雄	河合中	特別活動
加藤　崇夫	常磐中	数　学
藤野　智世	岩津中	国　語
梅岡　知充	岩津中	英　語
佐藤あかね	矢作中	数　学
神谷　明彦	六ツ美中	数　学
浅田　雅子	矢作北中	保健体育
稲垣　綾子	矢作北中	英　語
中野　仁恵	新香山中	理　科
亀山奈穂子	新香山中	学校保健
髙井　悠乃	北　中	数　学
永田　祐己	北　中	技術・家庭
倉橋　重夫	六ツ美北中	理　科
太田菜々美	六ツ美北中	学校保健
伊藤　聡子	六ツ美北中	音　楽
新井　健祐	六ツ美北中	社　会
大島由貴子	額田中	保健体育
鈴木　啓吾	翔南中	国　語
日置　正敏	翔南中	社　会

●共同研究の部

最優秀賞

国語(書写)部代表 武田　玲香	上地小	書　写	日常的に，文字を正しく整えて速く書ける子供を育てる

優秀賞

現職研修部 山本　典弘	美合小	教育全般	命の大切さに気付き、大自然のすばらしさに感動し、ふるさとを愛する子供の育成
現職研修部代表 坂元　干城	常磐南小	教育全般	未来へつなごう　常南のこころ
6年生部会 海藤　健児	豊富小	教育全般	他とかかわりあうことで、ふるさとを愛し、ふるさとを大切に思う子の育成
現職研修部 太田　智宏	美川中	教育全般	自らの思いを言葉にし，かかわり合いながら主体的に学び続ける生徒の育成

佳作

現職研修部会　代表 小田喜代美	梅園小	教育全般
根石小音楽部 手島　露子	根石小	音　楽
研究部会　代表 岩瀬　竜弥	連尺小	算　数
4年生部会　代表 小黒　雅美	大門小	総　合
研究部会　代表 鈴木　康子	六ツ美北部小	教育全般
1年数学部　代表 鋤柄　光治	南　中	数　学
平成24年度1年生部会 山盛　誠治	岩津中	総　合
研究推進委員会 永井　利昌	矢作中	教育全般

岡崎大橋開通記念パレード

（平成４年）

写真提供：北中学校

平成四年三月、開校四年目の本校の学区に岡崎大橋が開通した。写真は、開通記念パレードに参加した、本校吹奏楽部員である。ちなみにこの年は、徳川家康公生誕四五〇周年にあたり、吹奏楽部員が市内をパレードする写真も残されている。

こうした市の行事に、小中学校の部活動が、依頼されて参加することも多い。平成二十六年の新年交礼会でも、本校吹奏楽部がアトラクションで演奏する機会をいただいた。

来年は、第二東名の浜松いなさJCTから豊田東JCTまでが、開通予定である。岡崎東インターチェンジも完成する。開通式には、市内小中学生が参加することもあるかもしれない。

・カット　岩津中　鈴木孝司

オアシス

大きくて厚みのある、節くれ立った手。手は、時として多くを語る。農業と向き合い、実直にイチゴを育て続けてきた鈴木さんの仕事ぶりと温かい人柄が、そこからにじみ出ている気がした。

次にイチゴを手にするとき、私は、多くのものを包み込む、あのお日様のような手をきっと思い出すことだろう。

新設の翔南中学が開校し、小中六十七校でスタートした一年を振り返ると、全国レベルの大会での岡崎の子供たちの活躍に、改めて胸が熱くなる。歓喜の瞬間に至るまでに、彼らが重ねたであろう努力の日々が、教え子の姿と重なって浮かぶ。だから、他校の快挙もどこか誇らしく、紙面を何度も読み返す。

甘い花の香りに動き出す虫たち。ハウスイチゴの受粉は、主にミツバチが行う。二十四節季の一つ啓蟄は三月六日頃。冬籠りの虫も春の暖かさを感じて地中から這い出てくる。

巣立つ日を前にして、少し大人びて見える子供たち。山の学習や修学旅行と、多くの思い出が一人一人の胸に詰まっている。

互いに素直になれなくて、ぶつかり合ったこともあっただろう。はしゃぎ合った校舎や、共に汗を流した運動場と別れを告げ、美しい明日に出会うために、今一歩を踏み出そうとしている。

＊私が日本人になった理由　ドナルド・キーン
ＰＨＰ研究所　￥1,155

この一文

今も未来も守るべきものはあります。
それは日本語です。

日本人の美意識や「日本のこころ」は、足利義政・東山時代に形成され、義政が育んだ文化が日本人すべての人生を豊かにし、今日まで続く生命力をもっているのだそうだ。また、キーン氏はヨーロッパでナチス・ドイツが戦線を拡大していった1940年に『源氏物語』に出合い、憂鬱（ゆううつ）な時代に一条の光を見出し救われたと、一流文学の力を語る。

東京オリンピック開催が決まり、「グローバル化」が大きく話題となっているが、今、日本人として「日本」と丁寧に関わろうという気にさせてくれた一冊である。

＊私は負けない　村木　厚子
中央公論新社　￥1,470

＊イスラムの人はなぜ日本を尊敬するのか　宮田　律
新潮社　￥756

＊世界でいちばん貧しくて美しいオーケストラ　トリシア・タンストール
東洋経済新報社　￥1,890

恵田小　十河　幸代